

一般財団法人の名称変更

受付番号票貼付欄

一般財団法人変更登記申請書

1. 会社法人等番号 0000 - 00 - 000000

分かる場合に記載してください。

(注) 変更前の名称を記載します。

フリガナ ○○ノカイ

1. 名称 一般財団法人○○の会

フリガナ ○○カイ

(新名称 一般財団法人○○会)

【平成30年3月12日以降】商号のフリガナは、会社の種類を表す部分（一般財団法人）を除いて、片仮名で、左に詰めて記載してください。間に空白がある場合には、空白を削除した文字をフリガナとして登録します。このフリガナは、国税庁法人番号公表サイトを通じて公表されます。なお、登記事項証明書には、フリガナは表示されません。

1. 主たる事務所 ○県○市○町○丁目○番○号

(従たる事務所がある場合)

1. 従たる事務所 管轄登記所 ○○法務局

従たる事務所の所在地 ○県○市○町○丁目○番○号

従たる事務所が多数あるときは、「別紙のとおり」と記載し、従たる事務所の所在地を記載した用紙を申請書に押した印鑑と同一の印鑑で契印し、合わせてとじることでも構いません。

1. 登記の事由 名称の変更

1. 登記すべき事項 別紙のとおりの内容をオンラインにより提出済み

登記すべき事項をオンラインにより提出してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記・供託オンライン申請システムによる登記すべき事項の提出について」を御覧ください。

なお、登記すべき事項は、CD-R（又はDVD-R）に記録することもできます。この方法によった場合には、「別添CD-Rのとおり」等と記載し、当該CD-R等を申請書と共に提出してください。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体（CD-R等）の提出について」を御覧ください。

1. 登録免許税 金 30,000円

(注) 収入印紙又は領収証書で納付します (→収入印紙貼付台紙へ貼付)。

(従たる事務所がある場合)

1. 登録免許税 金 39,000円
従たる事務所所在地登記所数 1庁

登録免許税の主たる事務所及び従たる事務所分の合計を記載します (内訳についても次の記載例を参考に記載してください)。登録免許税は、収入印紙又は領収証書で納付します (→印紙貼付台紙へ貼付)。

内 訳	主たる事務所所在地分	金 30,000円
	従たる事務所所在地分	金 9,000円

1. 登記手数料 金 300円
従たる事務所所在地登記所数 1庁

従たる事務所 (主たる事務所所在地にある従たる事務所を除く。) 所在地の登記所 1庁につき、300円の登記手数料が必要です。登記手数料は収入印紙で納付します (→印紙貼付台紙へ貼付。登記印紙も使用可能)。なお、管轄の登記所は、法務局ホームページ (http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/static/kankatsu_index.html) で御確認いただけます。

1. 添付書類

評議員会議事録	1通
委任状	1通

(注) 代理人に申請を委任した場合にのみ必要です。

契
印

上記のとおり、登記の申請をします。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※1
申請人 一般財団法人〇〇会 ※2

〇県〇市〇町〇丁目〇番〇号 ※3
代表理事 〇〇 〇〇 印

※1~※4にはそれぞれ、
※1→主たる事務所、
※2→変更後の名称、
※3→代表理事の住所、
※4→代理人の住所、
を記載します。

法務局に提出した印鑑を押します。

〔○県○市○町○丁目○番○号 ※4
上記代理人 ○○ ○○ 印〕

代理人が申請する場合にのみ記載し、
代理人の印鑑（認印）を押します。こ
の場合、代表理事の押印は、必要あり
ません。

連絡先の電話番号

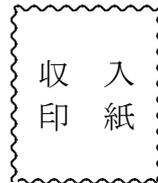
○○-○○○○-○○○○

○○法務局

○○支 局 御中
出張所

契
印

収入印紙貼付台紙



(注) 割印をしないで貼ってください。

契
印

登記申請書（収入印紙貼付台紙を含む。）が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印する必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（代表理事が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。

収入印紙貼付台紙（登記手数料分）
（従たる事務所がある場合に使用します。）



（注）割印をしないで貼ってください。

契
印

登記申請書（収入印紙貼付台紙を含む。）が複数ページになる場合は各ページのつづり目に契印をする必要があります。契印は、登記申請書に押した印鑑（代表理事が法務局に提出した印鑑又は代理人の印鑑）と同一の印鑑を使用する必要があります。
登録免許税と登記手数料は、それぞれ別の台紙に貼ってください。

登記すべき事項をオンラインにより提供する場合の別紙の例
(登記すべき事項を電磁的記録媒体に記録して提出する場合の入力例も同様です。)

「名称」一般財団法人〇〇

「原因年月日」平成〇年〇月〇日変更

- (注) 1 登記すべき事項をオンラインによりあらかじめ提出する場合には、登記すべき事項の提出の際に作成した情報を利用して、申請書を簡単に作成することもできますし、手続の状況をオンラインで確認することもできます。詳しくは、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記・供託オンライン申請システムにより登記すべき事項の提出について」を御覧ください。
- 2 登記事項を記録したCD-Rを提出する場合には、登記すべき事項は、「メモ帳」機能等を利用してテキスト形式で記録し、ファイル名は「(任意の名称).txt」としてください。
詳しい電磁的記録媒体の作成方法は、法務局ホームページ「商業・法人登記の申請書様式」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「登記すべき事項を記録した電磁的記録媒体(CD-R等)の提出について」を御覧ください。

評議員会議事録

(一例です。法人の実情に合わせて、作成してください。)

第〇〇回臨時評議員会議事録

平成〇〇年〇〇月〇〇日午前〇時〇分から、当法人の主たる事務所において、臨時評議員会を開催した。

総評議員数		〇名
出席評議員数		〇名
出席代表理事	〇〇 〇〇	(議事録作成者)
出席理事	〇〇 〇〇	
	〇〇 〇〇	
出席監事	〇〇 〇〇	
出席評議員	〇〇 〇〇	
	〇〇 〇〇	
	〇〇 〇〇	

以上のとおり評議員の出席があったので、定款の定めにより、出席した評議員の中から選ばれた評議員〇〇 〇〇は、議長席に着き、本会は適法に成立したので、開会する旨を宣言し、直ちに下記議案を付議したところ、満場一致の決議をもって、原案どおり可決確定した。

議案 定款変更の件

1 定款第〇条を次のとおり変更すること。

(名 称)

第〇条 この法人は、一般財団法人〇〇と称する。

以上をもって本日の議事を終了したので、議長は閉会を宣言した。

上記の決議を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び出席理事がここに記名押印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

一般財団法人〇〇評議員会

議長	評 議 員	〇〇	〇〇	Ⓜ
	代表理事	〇〇	〇〇	Ⓜ
	理 事	〇〇	〇〇	Ⓜ
	同	〇〇	〇〇	Ⓜ

(注)

- 名称及び主たる事務所が同一の法人が既に存在する場合には名称の変更の登記をすることができませんので、定款の変更を行う前に、主たる事務所を管轄する登記所でそのような法人の有無を必ず確認してください。調査は、無料でできます。詳しくは、法務局ホームページ「[商業・法人登記の申請書様式](http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)」(http://houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html)中の関連リンク「同一商号・同一本店の調査を行う方法について」を御覧ください。
- 議事録が複数ページになる場合は、各ページのつづり目に契印してください。契印は、議事録署名者のうち1名の印鑑で差し支えありません。

委任状の例

委 任 状

私は、○県○市○町○丁目○番○号○○ ○○を代理人に定め、下記の権限を委任する

記

- 1 当法人の名称の変更の登記を申請する件
- 1 原本還付の請求及び受領の件 (※₁)

平成○○年○○月○○日

○県○市○町○丁目○番○号

一般財団法人○○会 (※₂)

代表理事 ○○ ○○ 印 (※₃)

※₁ 原本の還付を請求する場合に記載します。

※₂ 変更後の名称を記載します。

※₃ 当該代表理事が法務局に提出している印鑑を押します。